

第20回 吹田市政策会議開催結果について

日時:平成28年2月15日(月)16時00分～16時30分

場所:特別会議室(本庁舎高層棟4階)

政策会議構成員10名の出席

(市長、太田副市長、池田副市長、教育長、総務部長、行政経営部長、人権文化部長、教育総務部長、学校教育部長、地域教育部長)

| ○案件名 | ○担当及び関連する部局名 |
|--|--------------------|
| 「サッカースタジアム基金」の設置について | 地域教育部 (スポーツ推進室) |
| ○審議内容と結果 | |
| <p>【案件概要】 平成23年11月25日に、本市、スタジアム建設募金団体、(株)ガンバ大阪との間で締結した「スタジアムの建設及び管理運営に関する基本協定書」において、市立吹田サッカースタジアムに係る用地賃借料その他の維持管理費用及び大規模修繕費は、指定管理者である(株)ガンバ大阪が負担することを定めています。 また、平成27年7月15日に、本市と指定管理者となる(株)ガンバ大阪とで締結した「市立吹田サッカースタジアムの管理に関する基本協定書」において、(株)ガンバ大阪が、大規模修繕計画を作成し、その計画に基づいて、毎年、大規模修繕費を市に支払うことを定めています。 このように、(株)ガンバ大阪から支払いを受ける大規模修繕費を今回新設しようとする「サッカースタジアム基金」に積み立て、市立吹田サッカースタジアムの将来的な大規模修繕に備えようとするものです。</p> <p>【所管部の考え方】 市立吹田サッカースタジアムの将来的な大規模修繕に備えるためには、大規模修繕計画に基づき、(株)ガンバ大阪から毎年支払いを受ける大規模修繕費を、基金に積み立て管理していくことが必要であると考えます。</p> <p>【審議事項】 市立吹田サッカースタジアムの将来的な大規模修繕に備えるため、「サッカースタジアム基金」を新設することについて、ご審議願うものです。</p> <p>【審議結果】 地域教育部より、資料に基づき審議事項について説明があり、その後質疑応答を行った。</p> <p>質問・・・大規模修繕計画の策定期間はいつか。 答え・・・現時点で既に策定されており、その中で平成28年度の積立金額を5000万円としている。</p> <p>質問・・・計画上、直近でいえばどのような修繕が想定されているのか。また、財源は積立金以外にあるのか。 答え・・・直近の修繕では、8年目に屋根のシール張替を想定している。財源は積立金のみである。</p> <p>質問・・・基金の設置に関して、市としての確認事項及び説明責任について (1)積立の計画があって初めて、平成28年度の額が5000万円となるが、その計画の確認はできているか。 (2)修繕計画についてその内容やスケジュール等の確認はできているか。 (3)今後、請求に対し支出する際には、その額や内容について適正かをチェックし、議会に説明する必要がある。 答え・・・積立の計画や修繕計画については、具体的に確認できているものではない。 確認については、本市の技術職員を始め、外部への依頼も含めて検討していく。</p> <p>質問・・・平成28年度の5000万円という積立額について、根拠や示せるようなグラフ等はあるのか。 答え・・・平成27年度に指定管理を開始する際に、今後5年間はその額で話をしたが、具体的な根拠はない。 今後、外部から意見をいただくことも含め、検討を行う。</p> <p>指示・・・条例に関する資料が添付されていないが、定例会で提案する際には、条例の中に目的などをきっちり整理すること。</p> <p>指示・・・積立の計画等について、本市として確認するべきものを整理し、示せるようにしておくこと。</p> <p>まとめ・・・本案件については承認された。指示のとおり、今後手続きを進めることとする。</p> | |